

# カリキュラム

コースコード：24-147

タイトル	<b>中堅管理者研修（1月）</b>			
サブタイトル	さらなる成長への脱皮とマネジメントの向上へ			
研修のねらい	組織を支える中核となる中堅管理者にはさらなる成長が求められており、高い意欲をもって能力向上に努めることが組織に活力を生み、企業の成長発展にも繋がっていきます。 本研修では、新任管理者から中堅管理者へと脱皮し、より高いマネジメント能力を発揮するために必要な考え方や進め方を学びます。また、中堅管理者として自身の成長を組織に波及させていくための行動計画を作成します。			
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中堅管理者が突き当たる壁を乗り越えるための考え方を理解します。</li> <li>・対人関係力や問題解決力を高めるスキルを学びます。</li> <li>・同じような立場にいる他者との交流により視野が広がります。</li> </ul>			
対象者	管理者 ・管理者として5年程度の経験を積んだ方 ・管理者としてさらなる成長を期待されている方 ・将来の幹部候補として期待されている方	定員/最大定員	30名	
		研修期間/時間数	2025年1月22日(水)～24日(金)	
			3日	21時間
		会場	中小企業大学校瀬戸校 大教室	
		受講料	32,000円	
<b>科目構成</b>				
日付	時間	科目	内容	講師
1/22 (水)	9時20分～9時40分	開講式・オリエンテーション		
	9時40分～12時40分 13時40分～17時40分 (7H)	管理者に求められる職務と役割	管理者に求められる職務と役割を改めて理解します。  ・マネジメントの基本（PDCAによる組織運営） ・組織の基本原則 ・リーダーシップとコミュニケーション ・部下の指導、育成	
	18時10分～19時10分	受講者交流会		
1/23 (木)	9時00分～12時30分 (3.5H)	自身のたな卸しと目指すべき管理者像	自身の考え方や行動を振り返り、目指すべき姿を検討します。  ・自身のたな卸し（心理的アプローチによる自己理解） ・現状と目指すべき姿	
	13時30分～17時30分 (4.0H)	対人関係力と経営課題の統合的な解決力を高める	部下のみならず、上司、同僚、社外関係者に対し必要な対人関係力や業務を成し遂げるために有すべき統合的な解決力を高めます。  ・問題解決に必要な思考法を学ぶ（問題解決力） ・ファシリテーションを体感する（合意形成力） ・コンフリクトマネジメントを実感する（対立克服力） ・コーディネート能力の必要性を学ぶ	
1/24 (金)	9時00分～12時00分 13時00分～15時00分 (5.0H)			
	15時00分～16時30分 (1.5H)	自立した中堅管理者としての行動計画	自己への視点だけでなく、自社の全体最適を俯瞰できる中堅管理者への脱皮に向けて、実効性の高い行動計画を検討します。  ・全体最適の視点 ・今後の行動計画の作成	
	16時40分～16時50分	閉講式		
<b>講師氏名</b>		<b>略歴</b>		
溝井 伸彰 （みぞい のぶあき） 溝井＆パートナー経営コンサルティング事務所 代表		明治大学政治経済学部卒業。広告代理店、CIコンサルティングファーム、中小企業を顧客とするコンサルティング会社での事業部長を経て、現職。現在は、中小企業大学校中小企業診断士養成課程インストラクター、産業能率大学通信課程兼任教員などのほか、顧問契約を結ぶクライアント企業に実践的な経営支援を行う。専門領域は、事業戦略の構築支援、マネジメント、世代交代をむかえる企業の幹部養成等のほか心理的技法を用いたコーチング、企業文化形成等。「専門家集団で、人の可能性を最大化する」合同会社いしずえ 代表社員。中小企業診断士、公認心理師、REBT心理士。		